

◆ 九頭竜川水系 上流部ブロック河川整備計画の進捗点検個票（案）

第9回九頭竜川流域懇談会で説明する点検個票

点検票No. (資料ページ)	記載事項		点検方法	参考指標	整備計画本文との対応						
	項目	内容			整備計画の目標に関する事項	河川整備の実施に関する事項					
No. 01 (P3)	5.1 河川工事の目的、種類及び施行の場所など	(1) 赤根川	赤根川の河川整備	① 河川整備の進捗状況の確認 ② 整備時の配慮事項の確認	整備進捗率(%) ＝施工済延長(m)÷計画延長(m)×100	P13	P17～18				
No. 02 (P4～5)		(2) 真名川	真名川の河川整備								
No. 03 (P6～7)	5.2.2.1 洪水等による災害の発生防止又は軽減に関する維持管理	(1) 河川管理施設の維持管理	① 河川管理施設の巡視 ② 笹生川ダムとの維持管理	実施状況の確認	－	P13～14	P21				
No. 04 (P8)		(2) 河道の維持管理	① 堆積土砂の除去、樹木群の伐採 ② 橋梁や樋門等の新設・改築時の占有者への指導					実施状況の確認	－	P13～14	P21
No. 05 (P9～10)		(3) 防災機能の充実	① 流域内の雨量や河川水位情報の提供 ② 浸水想定区域図・洪水ハザードマップの作成								
No. 06 (P11)	5.2.2.2 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する維持管理	(1) 水量の管理	① 日常的な水量の把握 ② 慣行水利権の許可水利権への移行 ③ 濁水対応	実施状況の確認	－	P14	P22				
No. 07 (P12)		(2) 許可工作物の設置等への対応	④ 占用工作物の監督								
No. 08 (P13)	5.2.2.3 河川環境の整備と保全に関する維持管理	(1) 水質の監視	① 水質に対する住民意識向上のための啓発活動・広報活動 ② 水質事故等の発生時の対応 ③ 水質監視 ④ 発電放流による濁水の長期化	実施状況の確認	－	P14	P22				
No. 09 (P14)		(2) 河川環境の保全	① 河道内の樹木伐採時における鳥類への配慮 ② 笹生川ダム貯留水を利用した正常流量の確保					実施状況の確認	－	P14	P23
No. 10 (P15)		(3) 河川空間の適切な利用	① オープンスペースとしての高水敷部の利用状況や河川とのふれあい・体験学習の場としての利用 ② 河川内の不法投棄を防ぐための対策								
No. 10 (P15)	5.3.1 地域住民との協働		① 住民参加による河川美化活動	実施状況の確認		P14	P24				

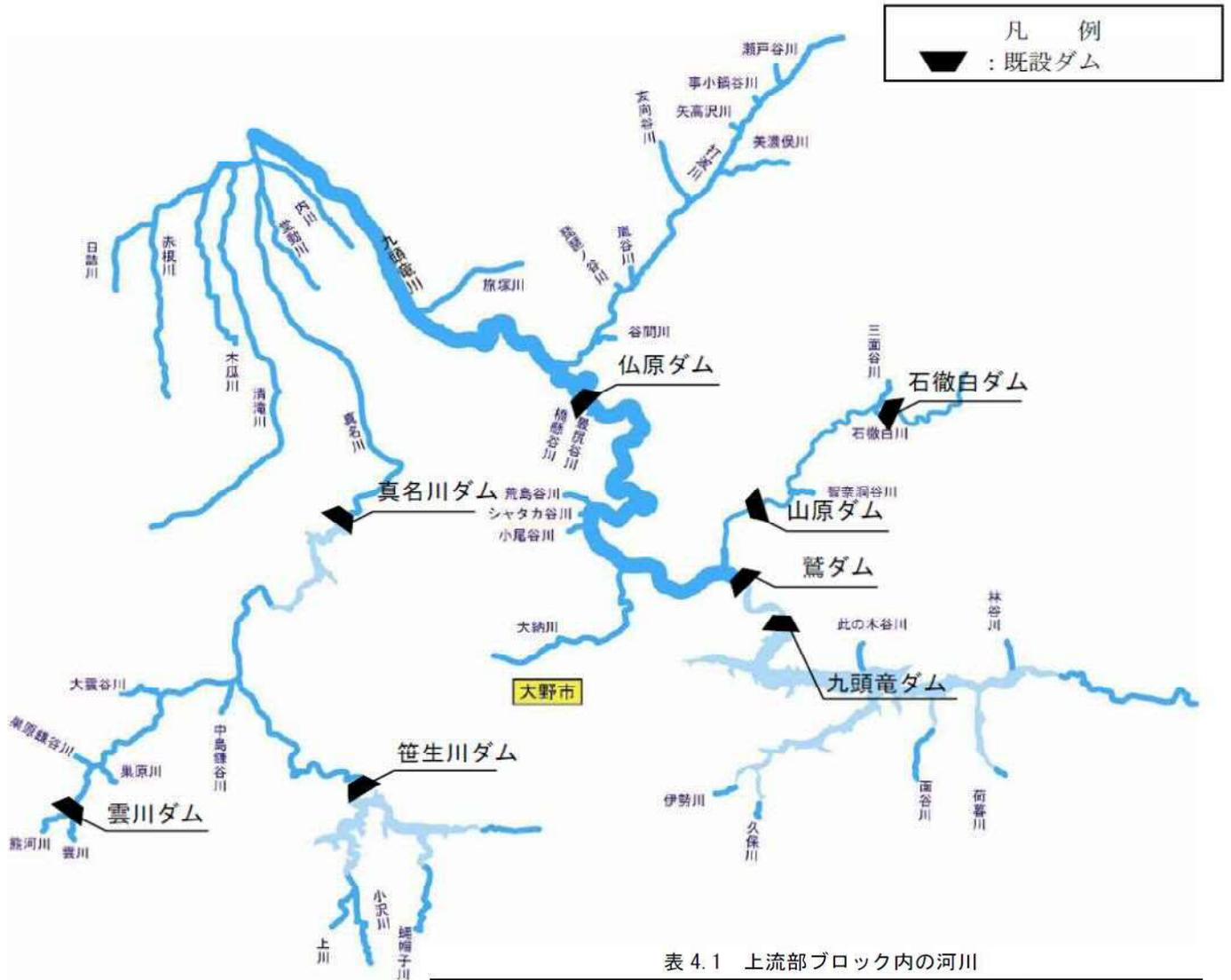


表 4.1 上流部ブロック内の河川

河 川 名	河川延長(km)	河 川 名	河川延長(km)
九頭竜川 真名川合流点～ 指定区間上流端	43.390	谷間川	7.700
		琵琶ノ谷川	0.150
		風谷川	0.400
真名川	28.820	玄向谷川	1.740
旅塚川	3.500	美濃俣川	2.270
打波川	21.160	矢高沢川	0.180
橋懸谷川	0.310	事小鍋川	0.300
最尻谷川	0.200	瀬戸谷川	0.100
荒島谷川	0.500	智那洞谷川	2.000
シヤタカ谷川	0.100	三面谷川	0.500
小尾谷川	0.300	赤根川	8.130
大納川	7.800	中島鎌谷川	1.000
石徹白川	18.520	巢原川	0.750
清滝川	16.690	巢原鎌谷川	0.350
内川	4.500	大雲谷川	1.700
堂動川	3.400	熊河川	0.800
雲川	6.680	上川	1.800
小沢川	5.800	木瓜川	5.300
蠅帽子川	3.700	日詰川	3.100



図 1.2 九頭竜川水系のブロック分割

河川整備計画 進捗点検	No.01	整備計画本文との対応 (ページ)		整備 目標年
		河川整備計画の目標 に関する事項	河川整備の実施 に関する事項	
		P13	P17~18	
記載事項	項目	5.1 河川工事の目的、種類及び施行の場所など (1) 赤根川		
	内容	赤根川の河川整備 (大野市庄林地先～鋏掛地先(国道158号橋梁)までの約4,400m区間)		
点検方法		① 河川整備の進捗状況の確認 ② 整備時の配慮事項の確認		
参考指標		整備進捗率(%) = 施工済延長(m) ÷ 計画延長(m) × 100		

① 河川整備の進捗状況

【工事期間】
未着手

【指標】
整備進捗率 (%)
= 0(m) ÷ 4,400(m) × 100
= 0 %

位置図

A-A 横断面図

B-B 横断面図

② 整備時の配慮事項

- ・ 工事未着手
- ・ 河川改修に伴う取水堰の付替え位置や構造等について、関係地区等と協議中である。

工程表

区間	～概ね10年	～概ね20年	～概ね30年
大野市庄林地先 ～鋏掛地先(国道158号橋梁)		-----	-----
	H18 年度	H28 年度	H38 年度
		H48 年度	

点検結果の考察

- ・ 工事未着手

河川整備計画 進捗点検		No.02	整備計画本文との対応 (ページ)		整備 目標年
			河川整備計画の目標 に関する事項	河川整備の実施 に関する事項	
			P13	P19~20	
記載事項	項目	5.1 河川工事の目的、種類及び施行の場所など (2) 真名川			
	内容	真名川の河川整備 (大野市土布子地先の約700m区間)			
点検方法		① 河川整備の進捗状況の確認 ② 整備時の配慮事項の確認			
参考指標		整備進捗率(%) = 施工済延長(m) ÷ 計画延長(m) × 100			

① 河川整備の進捗状況

【工事期間】

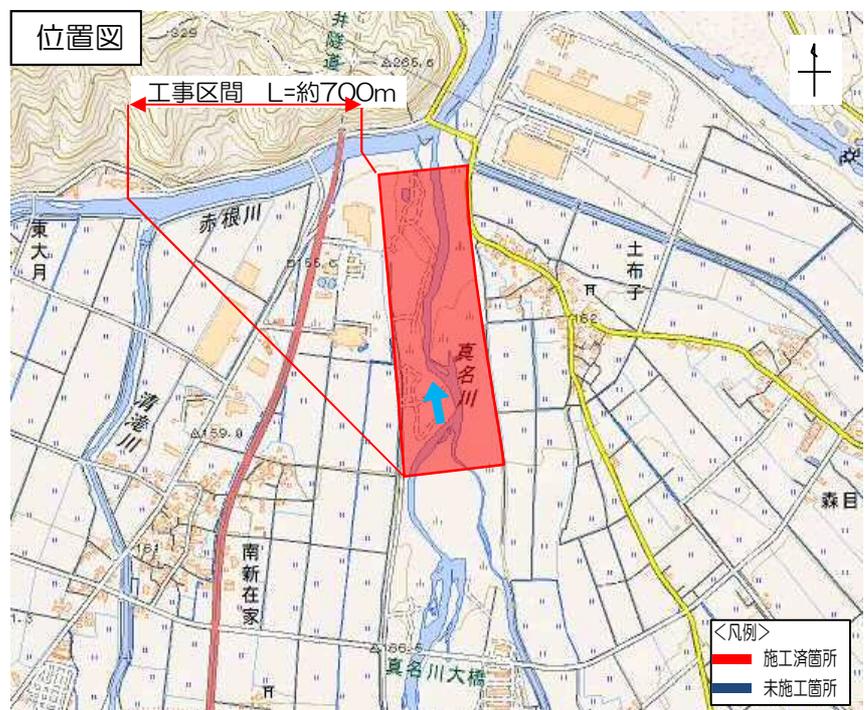
平成14年度～平成20年度

【指標】

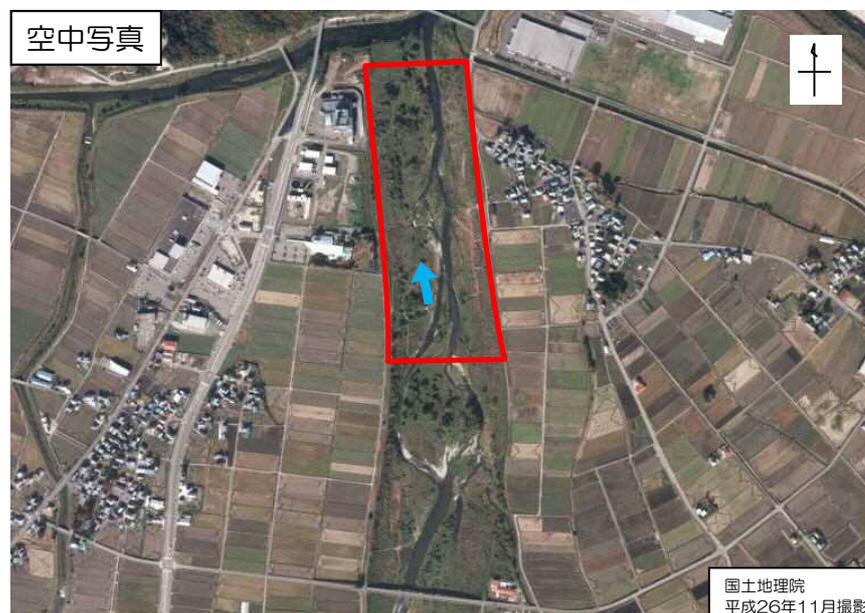
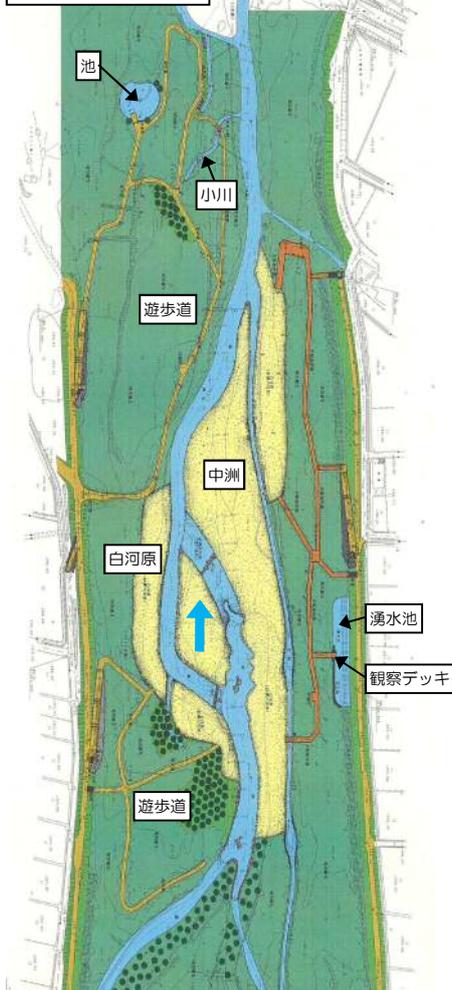
整備進捗率 (%)

$$= 700(m) \div 700(m) \times 100$$

$$= 100 \%$$



真名川水辺の楽校



河川整備計画 進捗点検	No.02	整備計画本文との対応 (ページ)		整備 目標年
		河川整備計画の目標 に関する事項	河川整備の実施 に関する事項	
		P13	P19~20	
記載事項	項目	5.1 河川工事の目的、種類及び施行の場所など (2) 真名川		
	内容	真名川の河川整備 (大野市土布子地先の約700m区間)		
点検方法		① 河川整備の進捗状況の確認 ② 整備時の配慮事項の確認		
参考指標		整備進捗率(%) = 施工済延長(m) ÷ 計画延長(m) × 100		

② 整備時の配慮事項

- ・平成13年1月に「水辺の楽校プロジェクト」として登録されたことを受け、子供たちや地域住民が、自然と触れ合ったり、環境学習の場として利用したりする上で、活動に適した水辺空間とするための整備を行った。
- ・整備にあたっては、学識経験者や学校関係者、地域住民等からなる協議会にて、『ふるさとの川・真名川の魅力ある水辺の復元』を基本理念とした実施計画を策定し、水辺へのアクセス施設の整備や白河原の復元などを行った。
- ・地元の団体や地域住民が参加する管理運営団体と連携し、整備した施設の維持管理に努めているが、雑木・雑草が繁茂している箇所がある。

「真名川水辺の楽校」パンフレット



湧水池



平成28年9月撮影

遊歩道



平成28年9月撮影

工程表

区間	～概ね10年	～概ね20年	～概ね30年
大野市土布子地先	+		
	H18 年度	H20 年度	H28 年度
		H38 年度	H48 年度

点検結果の考察

- ・管理運営団体と協力して、伐木等の維持管理を行っていく必要がある。

河川整備計画 進捗点検	No.03	整備計画本文との対応（ページ）	
		河川整備計画の目標に関する事項	河川整備の実施に関する事項
		P13~14	P21
記載事項	項目	5.2.2.1 洪水等による災害の発生の防止又は軽減に関する維持管理 (1) 河川管理施設の維持管理	
	内容	① 河川管理施設の巡視 ② 笹生川ダムの維持管理	
点検方法		実施状況の確認	
参考指標		—	

① 「河川管理施設の巡視」の実施状況

- ・ 河川巡視は、「河川管理施設の保全状況」や「河川区域での違法行為」などについて把握するため、「福井県河川パトロール実施要領」に基づき、ブロック内の管理河川（36河川、総延長203.640km）を対象に実施している。
- ・ 巡視は、全河川において「年1回以上」実施しており、これに加えて重要水防区域や水防警報河川については「出水期前に1回、出水期間中に月1回以上」実施している。

河川管理施設の点検内容（福井県河川パトロール実施要領より）

項目	パトロール内容	措置
堤防の状況	亀裂、沈下、法崩れ、漏水箇所の有無	異常があれば、写真撮影・測量し報告する
護岸の状況	亀裂、洗掘、陥没箇所の有無	
根固の状況	流失、破損箇所の有無	
構造物（取水堰等）の状況	亀裂、漏水、流失、洗掘の有無	
河状、流水の変化	河床の異常洗掘、みお筋の変化 土砂の堆積の状態はどうか 草木等が異常に繁茂していないか	異常があれば、写真撮影・測量し報告する 草木が繁茂している場合は、除草する
親水施設の状況等	利用安全性 (施設の損傷、危険性の確認)	異常があれば、写真撮影・測量し報告する 危険がある場合、注意喚起する

河川環境の点検内容（福井県河川パトロール実施要領より）

項目	パトロール内容	措置
河川および排水の水質状況	特殊な汚濁色、油の流下、魚のへい死への対応 (油、へい死した魚の回収作業を含む)	発見した場合、写真撮影・報告する
ゴミ投棄	河川区域へのゴミ投棄、放置車両がないか	発見した場合、写真撮影・回収する 違法投棄者がわかれば、撤去の要請をする
生態系の状況	利用安全性 (施設の損傷、危険性の確認)	異常があれば、写真撮影・測量し報告する 危険がある場合、注意喚起する

真名川点検



真名川点検



河川整備計画 進捗点検	No.03	整備計画本文との対応（ページ）	
		河川整備計画の目標に関する事項	河川整備の実施に関する事項
		P13~14	P21
記載事項	項目	5.2.2.1 洪水等による災害の発生の防止又は軽減に関する維持管理 (1) 河川管理施設の維持管理	
	内容	① 河川管理施設の巡視 ② 笹生川ダムの維持管理	
点検方法		実施状況の確認	
参考指標		—	

② 「笹生川ダムの維持管理」の実施状況

- ・ 設備や計測項目別に点検項目表（巡視や点検頻度）を作成し、職員による巡視・点検や専門業者による設備の点検を行い、ダムの機能保全を図っている。

点 検 項 目 表

No.	設備名	巡視	定期点検 外部点検
1	貯水池・調整池	1回/週	1回/3年
2	ダム本体	1回/週	1回/3年
3	常用洪水吐設備	1回/週	1回/3年
4	(制御盤)	1回/週	1回/3年
5	(電動機)	1回/週	1回/3年
6	非常用洪水吐設備	1回/週	1回/3年
7	余水吐ゲート	1回/週	1回/3年
8	(余水路)	1回/月	1回/3年
9	(制御盤)	1回/月	1回/3年
9	(電動機)	1回/月	1回/3年
10	排砂設備	1回/月	1回/3年
11	排砂ゲート	1回/月	1回/3年
12	(排砂管)	1回/月	1回/3年
12	(制御盤)	1回/月	1回/3年
13	(電動機)	1回/月	1回/3年
14	利水放流設備	1回/月	1回/3年
15	維持放流ゲート	1回/月	1回/3年
15	(リンクフロアゲート)	1回/月	—
16	(制御盤)	1回/月	1回/3年
17	(電動機)	1回/月	1回/3年
18	(無停電電源装置)	1回/月	1回/3年
19	昇降機設備	昇降機(ダム本体) 昇降機(ダム本体)	1回/月 1回/月
20	貯水池付属設備	護岸	1回/月 1回/3年
21	落石防止設備	1回/月 1回/3年	
22	予備ゲート	1回/月 1回/3年	
23	環境整備設備	案内板	1回/週 —
24		駐車場等(監視所廻り)	1回/週 —
25		ダム記念碑等	1回/週 —
26		堰堤右岸下流駐車場等	1回/週 —
27	通信設備	多重無線設備	毎日 2回/1年
28		装置(監視所, 統管)	—
28		空中線	1回/年 2回/1年
29		反射板(銀杏傘, モッカ平)	— 1回/1年
30		(通方監視制御装置, TM中継装置等の国交省設備あり)	回/月 —
31	移動無線装置	監視所, 統管, 車載用	2回/1年
32	防災行政無線装置	監視所	2回/1年
33	通信鉄塔	監視所, 統管	2回/1年
34	(蓄電池)	監視所, 統管	1回/1年
35	(直流電源装置)	監視所, 統管	1回/1年
36	(情報伝送装置)	真名川発電所, 統管	1回/1年
37	放流制御・監視設備	放流設備制御装置	監視所, 統管 毎日 2回/1年
38		ダム情報監視装置	監視所, 統管 毎日 2回/1年
39		遠方監視制御装置	監視所, 統管 毎日 2回/1年
40		CCTV装置	監視所設備 毎日 2回/1年
41		統管事務所設備	毎日 2回/1年
42		中島発電所設備	— 2回/1年
43		真名川ダム管理支所設備	— 2回/1年
44		九頭竜川ダム統管事務所設備	— 2回/1年
45		電話応答通報装置	毎日 1回/1年
46	観測警報設備	雨量・水位テレメータ	秋生水位雨量観測所(国交省設備あり) 1回/月 2回/1年
47		黒当戸水位観測局	1回/月 2回/1年
48		放流警報装置	監視所 1回/月 2回/1年
49		中島局	1回/月 2回/1年
50		ダム周辺観測装置	気象観測装置 1回/月 1回/1年
51		水質観測装置	1回/月 1回/1年
52		堤体観測装置	1回/月 1回/1年
53		地震観測装置	1回/月 2回/1年
54		(水位計)	1回/月 2回/1年
55		遠方監視制御装置	監視所, 統管 1回/月 2回/1年

職員による巡視・点検
(ダム本体 漏水量)



専門業者による設備の点検
(放流設備制御装置)



点検結果の考察

- ・ 河川管理施設において、適切な維持管理が行われている。

河川整備計画 進捗点検	No.04	整備計画本文との対応（ページ）	
		河川整備計画の目標に関する事項	河川整備の実施に関する事項
		P13~14	P21
記載事項	項目	5.2.2.1 洪水等による災害の発生の防止又は軽減に関する維持管理 (2) 河道の維持管理	
	内容	① 堆積土砂の除去、樹木群の伐採 ② 橋梁や樋門等の新設・改築時の占有者への指導	
点検方法		実施状況の確認	
参考指標		—	

① 「堆積土砂の除去、樹木群の伐採」の実施状況

- ・ 河川内の堆積土砂については、河積阻害状況等を考慮し除去している。
- ・ 樹木群の伐採にあたっては、コスト縮減のため、森林組合に伐採木を一部売却している。

上流部ブロック河川における浚渫実績

	H25	H26	H27
堆積土砂の除去量(m ³)	940	220	1,010

上流部ブロック河川における伐採実績

	H25	H26	H27
樹木群の伐採量(t)	207	219	66
売却(t)	65	30	14

堆積土砂の除去（木瓜川 大野市桜塚町）



樹木群の伐採（真名川 大野市土布子町）



② 「橋梁や樋門等の新設・改築時の占有者への指導」の実施状況

- ・ 河川工作物については、「河川管理施設等構造令」との適合性を審査するなど、河川管理に支障が生じないように指導を行っている。

（平成19年度～平成27年度の占用許可〔新規〕 橋梁29件、樋門2件、その他18件）

点検結果の考察

- ・ 河川内には、未だ堆積土砂や樹木があるため、今後計画的に土砂の除去や伐採を行っていく必要がある。

河川整備計画 進捗点検	No.05	整備計画本文との対応（ページ）	
		河川整備計画の目標に関する事項	河川整備の実施に関する事項
		P13～14	P21～22
記載事項	項目	5.2.2.1 洪水等による災害の発生の防止又は軽減に関する維持管理 (3) 防災機能の充実	
	内容	① 流域内の雨量や河川水位情報の提供 ② 浸水想定区域図・洪水ハザードマップの作成	
点検方法		実施状況の確認	
参考指標		—	

① 「流域内の雨量や河川水位情報の提供」の実施状況

- ・ 上流部ブロックにおいては、雨量観測所を7箇所、水位観測所を8箇所設置している。
（福井県全体 雨量観測所82箇所、水位観測所76箇所）
- ・ 雨量や河川水位等の河川情報については、「河川・砂防総合情報システム」により、地域住民にインターネットで提供している。

河川・砂防総合情報システム

河川整備計画 進捗点検	No.05	整備計画本文との対応（ページ）	
		河川整備計画の目標に関する事項	河川整備の実施に関する事項
		P13～14	P21～22
記載事項	項目	5.2.2.1 洪水等による災害の発生の防止又は軽減に関する維持管理 (3) 防災機能の充実	
	内容	① 流域内の雨量や河川水位情報の提供 ② 浸水想定区域図・洪水ハザードマップの作成	
点検方法		実施状況の確認	
参考指標		—	

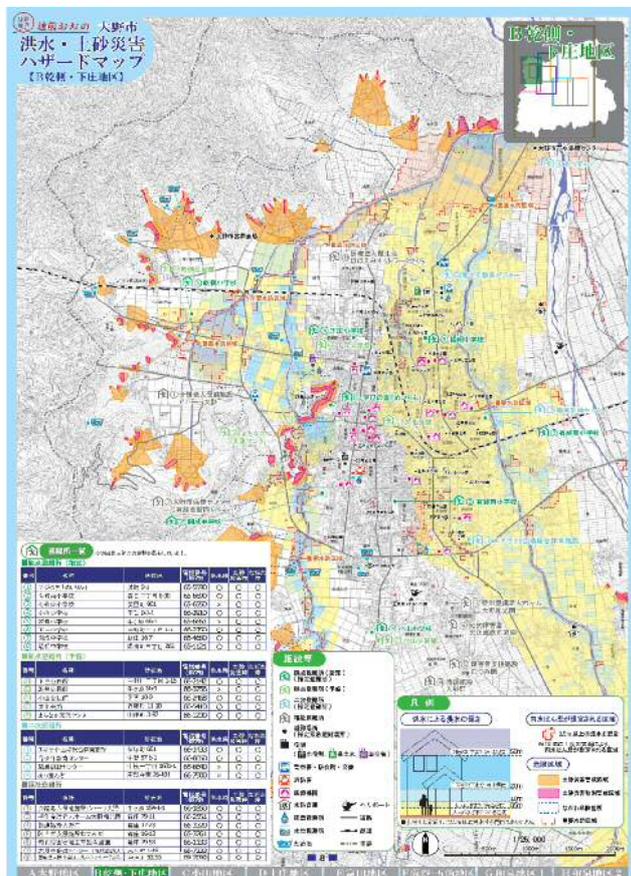
② 「浸水想定区域図・洪水ハザードマップの作成」の実施状況

- ・ 水位周知河川に指定されている赤根川と清滝川について、浸水想定区域図を作成し、インターネットで公表している。
- ・ 赤根川と清滝川について、大野市の洪水ハザードマップが公表されている。

洪水ハザードマップの公表状況

作成市町	公表年月	対象河川
大野市	平成19年3月	赤根川、清滝川

大野市洪水・土砂災害ハザードマップ



点検結果の考察

- ・ 水害リスクに関する情報の提供ができています。

河川整備計画 進捗点検	No.06	整備計画本文との対応（ページ）	
		河川整備計画の目標に関する事項	河川整備の実施に関する事項
		P14	P22
記載事項	項目	5.2.2.2 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する維持管理 (1) 水量の管理 (2) 許可工作物の設置等への対応	
	内容	① 日常的な水量の把握 ② 慣行水利権の許可水利権への移行 ③ 濁水対応 ④ 占用工作物の監督	
点検方法		実施状況の確認	
参考指標		—	

① 「日常的な水量の把握」の実施状況

- ・ 次の水位観測所で水位を常時観測している。

水位観測所

河川名	観測所	河川名	観測所
九頭竜川	松丸	赤根川	大橋
真名川	秋生、黒当戸、井の口	石徹白川	貝皿
魚見川	新在家		

② 「慣行水利権の許可水利権への移行」の実施状況

- ・ 1件を慣行水利権から許可水利権に変更した。
(平成24年度：1件)

③ 「濁水対応」の実施状況

- ・ 平成25年6月に少雨による濁水被害が懸念されたため、「福井県濁水対策連絡協議会」を設置し、農林水産部等に節水を要請した。

福井県濁水対策連絡協議会議 濁水対策メンバー

土木部	技幹
	道路建設課長
	砂防防災課帳
	都市計画課長
安全環境部	河川課長
	危機対策・防災課長
健康福祉部	医療薬品・衛生課長
産業労働部	公営企業経営課長
農林水産部	水田農業経営課長
	園芸畜産課長
	水産課帳
	県産材活用課長
	農村振興課長

福井新聞 (H25.6.15)



④ 「占用工作物の監督」の実施状況

- ・ 平成24年度に真名川において、構造物の劣化が著しく、河川管理上の支障が生じる恐れがあると判断される工作物があったため、施設管理者に対して施設の改善を指導した。

点検結果の考察

- ・ 河川が適正に利用されるよう、管理に努めている。

河川整備計画 進捗点検	No.07	整備計画本文との対応（ページ）	
		河川整備計画の目標に関する事項	河川整備の実施に関する事項
		P14	P22
記載事項	項目	5.2.2.3 河川環境の整備と保全に関する維持管理 (1) 水質の監視	
	内容	① 水質に対する住民意識向上のための啓発活動・広報活動 ② 水質事故等の発生時の対応 ③ 水質監視 ④ 発電放流による濁水の長期化への対応	
点検方法		実施状況の確認	
参考指標		—	

① 「水質に対する住民意識向上のための啓発活動・広報活動」の実施状況

- 水質に対する住民の意識を高めるために、1年に1回（12月頃）油流出防止について、新聞等に掲載し県民に注意を呼びかけている。

気を付けよう！

★油を流出させないで！

～暖房器具への給油が増える時期です～

- 給油中にその場を離れない
- 側溝や河川などに廃油を捨てない
- 万が一、油が漏れた時は、布でふき取り、水路などへの流出を防ぐ
- 敷地外へ油が流出した場合は、速やかに土木事務所や健康福祉センター、各市町へ連絡
（平成27年12月1日 福井新聞掲載）

② 「水質事故等の発生時の対応」の実施状況

- 油流出は生じているが、「魚へい死」は確認されていない。
- 事故発生の際は、現地調査を実施し、原因者に被害拡大防止措置を指示している。

（単位：件）

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
事故件数	2	1	0	0	1	0	2	1
油	2	1	0	0	1	0	2	1
魚へい死	0	0	0	0	0	0	0	0

③ 「水質監視」の実施状況

- 以下の河川の箇所において、環境基準値（BOD75%値）が定められている。
- 水質測定値は、環境基準値の範囲内である。

（単位：mg/リットル）

	BOD 75%値	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
真名川(土布子橋)	2 (A類型)	0.9	0.7	1.0	1.0	0.7	0.6	0.7
清滝川(新在家橋)	2 (A類型)	1.0	0.8	1.0	1.3	0.8	0.9	0.6
赤根川(東大月橋)	2 (A類型)	1.1	0.7	1.1	1.2	1.1	1.0	0.8

④ 「発電放流による濁水の長期化への対応」の実施状況

- 計画策定以降、発電放流による濁水の長期化は、確認されていない。

点検結果の考察

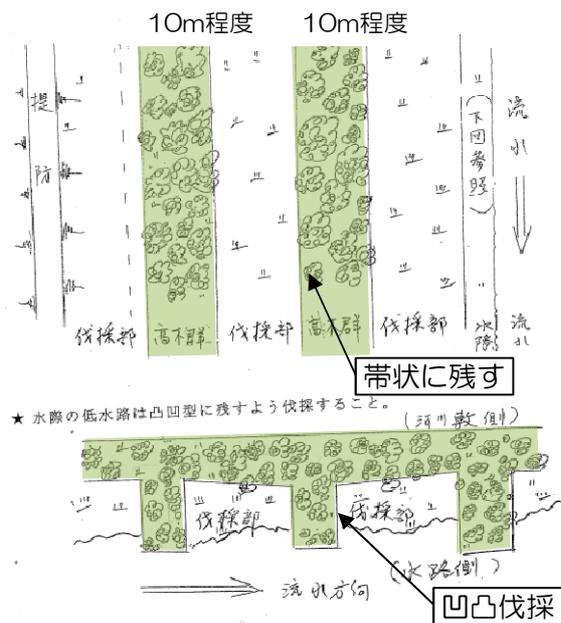
- 適切な水質監視を行っている。

河川整備計画 進捗点検	No.08	整備計画本文との対応（ページ）	
		河川整備計画の目標に関する事項	河川整備の実施に関する事項
		P14	P23
記載事項	項目	5.2.2.3 河川環境の整備と保全に関する維持管理 (2) 河川環境の保全	
	内容	① 河道内の樹木伐採時における鳥類への配慮 ② 笹生川ダム貯留水を利用した正常流量の確保	
点検方法		実施状況の確認	
参考指標		—	

① 「河道内の樹木伐採時における鳥類への配慮」の実施状況

(公財)日本野鳥の会からの意見を参考に、以下の方法で伐採を行った。

- ・ 急激な環境の変化を避けるため、伐採は片岸に留めた。
- ・ 群生する樹木は、幅10m程度の帯状にして縦断的に残した。
- ・ 水際に群生している樹木および草木類を残すとともに、必要に応じて、水制効果を期待して凹凸伐採を行った。
- ・ 樹木の伐採時期は、野鳥類の繁殖期を避けて、1月下旬～2月に実施した。



樹木群の伐採
(真名川 大野市木落町)



② 「笹生川ダム貯留水を利用した正常流量の確保」の実施状況

- ・ 維持流量と既得水利量を合わせた正常流量を河道に流している。

点検結果の考察

- ・ 伐採の工夫により、河川環境の保全が図られている。

河川整備計画 進捗点検	No.09	整備計画本文との対応（ページ）	
		河川整備計画の目標に関する事項	河川整備の実施に関する事項
		P14	P23
記載事項	項目	5.2.2.3 河川環境の整備と保全に関する維持管理 (3) 河川空間の適切な利用	
	内容	① オープンスペースとしての高水敷部の利用状況や河川とのふれあい・体験学習の場としての利用 ② 河川内の不法投棄を防ぐための対策	
点検方法		利用状況、実施状況の確認	
参考指標		—	

① 「オープンスペースとしての高水敷部の利用状況や河川とのふれあい・体験学習の場としての利用」状況

- ・ 真名川の河川敷（真名川憩いの島）で、毎年8月に「おおの城まつり大花火大会」を開催しており、約6,000発の花火が大野の夜空を彩る。
- ・ 真名川の自転車コースを利用して、サイクリングイベント等を開催している。

「おおの城まつり大花火大会」
(真名川憩いの島)



平成28年 8月撮影

自転車魅力向上イベント サイクリングピクニック
(真名川)



平成27年11月撮影

② 「河川内の不法投棄を防ぐための対策」の実施状況

- ・ 福井県河川パトロール実施要領に基づき、河川巡視を実施している。

河川環境の点検内容（福井県河川パトロール実施要領より）

項目	パトロール内容	着工前調査
ゴミ投棄	・ 河川区域へのゴミ投棄、 放置車両がないか	・ 発見した場合、写真撮影・回収する違法投棄者が わかれば、撤去の要請をする。

点検結果の考察

- ・ 河川敷がイベント等で活用されている。
- ・ 不法投棄を減らすための対策が講じられている。

河川整備計画 進捗点検	No.10	整備計画本文との対応（ページ）	
		河川整備計画の目標に関する事項	河川整備の実施に関する事項
		P14	P24
記載事項	項目	5.3.1 地域住民との協働	
	内容	① 住民参加による河川美化活動	
点検方法		実施状況の確認	
参考指標		—	

① 「住民参加による河川美化活動」の実施状況

- ・ 毎年、住民や企業・団体等が、河川の草刈りや清掃活動に参加している。

（単位：人）

	H23	H24	H25	H26	H27
草刈り	2,300	2,200	2,100	2,200	2,000
清掃活動	1,000	2,300	2,600	3,000	2,800
合計	3,300	4,500	4,700	5,200	4,800

赤根川（大野市 下舌地区）



平成28年6月撮影

真名川（大野市 土布子地区）



平成28年8月撮影

点検結果の考察

- ・ 地域住民との協働による河川美化活動が定着している。